



来年は良い年になりますように!

今年もあとわずかです。今年、3月11日の東日本大震災とその後の原子力発電所の事故という未曾有の災害に見舞われました。本校でも、放射線対応など様々な制約の中での生活を余儀なくされ、その状況下で実施時期や内容、方法を工夫しながら教育活動を行ってきました。

2学期は、「みたて祭」や中体連の新人大会などたくさんの行事がありましたが、生徒の皆さんは一つ一つの行事に意欲的に取り組み、一人一人成長することができました。また、3年生は進路選択の時期を迎え、目標を見据えて学習に本腰を入れて取り組んだ学期でもありました。新しい年を迎えるにあたっては、しっかりと目標(抱負)を持ち、着実な歩みを期待しています。

保護者の皆様、地域の皆様には、多くのご支援をいただきました。特に、学校前通学路やプールの除染作業など、子どもたちの安全・安心に向けた取り組みに対して、お忙しい中ご協力をいただきありがとうございました。これらの取り組みをとおして、支えられていることのありがたさを実感しています。

来年は良い年になることをお祈りしたいと思います。

生徒会長 宗像佐和さんから

この2学期にはたくさんの行事やできごとがありました。その中でも一番印象に残っているのは「みたて祭」です。始めは活気が足りなかったようでしたが、合唱もセクションの活動も、回を重ねていくうちに気持ちが高まっていくように思えました。一つのことを協力して作り上げることはとてもすばらしいことなので、他の機会も協力していきたいと思っています。

「可能性」の話 ~ 生徒集会より ~

先日の生徒集会で、「可能性」の話をしましたのでご紹介します。



歴史に名を残すような有名な人たちすべてが、幼い頃からずば抜けた才能を発揮していたかというとは限りません。(もちろんそういう人もいますが) そんな二人をあげてみます。

まず一人目は、幕末に活躍した「坂本龍馬」です。龍馬は、幼い頃、臆病で意気地無し、そして泣き虫。近所の子どもたちから「寝小便たれ」と呼ばれていたといわれています。

次に、女子マラソンで当時の世界新記録をつくり、シドニーオリンピックで金メダルをとった「高橋尚子さん」です。高橋さんは、中学生から陸上を始め、高校生の頃、長距離で県の代表にはなりますが、出場した都道府県対抗駅伝で47選手中45位くらいの目立たない選手だったそうです。

最初は目立たない、ごく普通に見えた人でも、その後いろいろな分野で活躍した、あるいは活躍している人がまだいます。彼らに共通していることは何か。それは、「こうしたい」「こうなりたい」という強い意志を持っていたこと、そして、人一倍努力をしたということです。

弱虫だった「坂本龍馬」も剣術の修行を続けることで自信を深め、江戸に出て修行を積んで、腕前を上げたそうです。また、「高橋尚子さん」も、何より「走るのが好きだ」ということで、記録はそれほどでもなかった時期でも、ひたむきに努力を続けたそうです。

また、もう一つ大切なことは、「出合いを大切にすること」です。「坂本龍馬」であれば、幕末・維新の頃に活躍した多くの人たちとの出合いがあります。彼らに学び、影響され、共に支え合いながら成長していきます。「高橋尚子さん」であれば、有名な監督との出合いがあります。二人三脚で練習に励み、活躍の土台をつくったことは有名です。

中学生の時期にある皆さんには、「無限の可能性」があります。ただし、何もしないでいけば、時間が経つにつれてその可能性がだんだん小さくなっていきます。まずは、「よし、やろう!」と思い立つこと、そして、強く強く「夢」や「目標」を意識すること、さらには、それに向かって精一杯努力することです。途中失敗したり、うまくいかなかったりすることが当然あります。それでもあきらめないことです。また、人との出合いを大切に、他の人の話を謙虚に受け止め、よい関係を築きながら自分を磨いていくことです。

皆さんには、「無限の可能性」があります。「自分はだめなんだ」「まあいいや」と決して思わず、自分の可能性を信じて歩いてほしいと思います。



生徒活動のあしあと

郷土を学ぶ体験学習

11月18日(金)に1年生が「郷土を学ぶ体験学習」を行いました。「富久山清掃センター」「ふれあい科学館」「大安場史跡公園」の3つの市の施設を訪問し、地元である郡山の産業、科学、歴史について、実際に自分の目で見て、自分の耳で聴いて、直接体験することによってしっかりと学ぶことができました。



職場体験学習

11月18日(金)に2年生が「職場体験学習」を行いました。衣料品店や菓子店、小学校など13種類の場所で実際の仕事を体験しました。この体験や訪問先の方の話から、それぞれの職業のやりがいや苦勞を学ぶことができましたと思います。授業参観時には報告会を開き、それぞれが学習したことをしっかり発表することができました。今後の進路学習に役立つ体験になったと思います。

中田地区駅伝大会

11月23日(水)に中田地区駅伝大会が開催され、本校は男子1チーム、女子2チームが出場しました。当日は天候にも恵まれ、選手一人一人が任された区間をカーブを走る姿が見られました。そして、見事に男子が1位(全体の3位)、女子Aチームが1位、Bチームが2位になりました。記録係という裏方の仕事をしてくれた生徒の皆さんもよく頑張りました。終了後に食べた「豚汁」がおいしかったです。

美しい日本語表現コンテスト

11月29日(火)に郡山市公会堂において郡山市中学生美しい日本語表現コンテストが行われました。午前の課題部門において、本校の1、2年女子3名が「竹取物語」を発表しました。また、引き続き行われた午後の自由部門において、2年男子5名が歌舞伎「白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場」を発表しました。大勢の聴衆を前にして大きな声で堂々と発表することができました。



交通安全教室

12月5日(月)、交通安全教室を行いました。交通教育指導員の方々にお出でいただき、自転車の安全な乗り方について、整備・点検やルール・マナーを守ることを大切さを中心に講話をしていただくとともに、実際にビデオを視聴しながら学ぶことができました。講話の中で、「ぶたはしゃべる」という言葉でチェックしながら整備・点検をするとよいことも教えていただきました。

授業参観、教育講演会、学年懇談会 ありがとうございました。

12月2日(金)の授業参観、教育講演会、学年懇談会にご出席いただきありがとうございました。教育講演会では、普段なかなか聴くことができないマリンバのきれいな音色を味わい、後半の講演会では、子どもの可能性と出会いの大切さを学ぶことができました。お世話になりました。

表土除去について

12月2日(金)から8日(木)にかけて、校庭、テニスコートの表土除去作業が行われました。特殊車両を使って表土を除去し、削った土は、校庭南東部の山ぎわに穴を掘り、遮蔽シートで覆って仮埋設をしました。その後、レーキを引いて平らにする作業が丁寧に進められ、見違えるくらいきれいな校庭、テニスコートになりました。放射線量も、26日現在、校庭の地表1cm(5ヶ所平均)で、0.14 μ S、テニスコート中央の地表1cmで、0.12 μ Sとなり、作業前の半分近くに低減しました。今後も子どもたちの安全・安心に向けて取り組んでいきたいと思います。



1月の行事予定

- 1(日)～ 元旦 ～
- 9(月)～ 成人の日 ～
- 10(火) 第3学期始業式 生徒集会 弁当持参 部休
- 11(水) 1・2年冬休み成果テスト
3年実力テスト
- 21(土) 英検一次
県バスケ選手権大会県中大会(～22日)
- 24(火) 3年学年末テスト(～25日)
- 27(金) 新入生体験入学・保護者説明会
- 28(土) 県中地区1年生バスケボール大会(～29日)
バレーボール1年生大会(～29日)

不審者による事故の未然防止のお願い

不審者による生徒の事故を未然に防ぐために、「知らない人についていけない」「他人の車にのらない」など、「いかのおすし」を中心に指導しておりますが、ご家庭でもご指導よろしくお願ひします。なお、不審者または不審車両の情報がありましたら、すぐに警察への連絡をお願いします。